



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1407 2024年6月17日

ARIBの動き

WTP2024の5G/ローカル5G ミリ波普及イベントの概要報告

「ワイヤレス・テクノロジー・パーク（WTP）2024」（リックテレコム主催・企画運営）（<https://www8.ric.co.jp/expo/wj/>）が5月29日（水）から5月31日（金）までの3日間、東京ビッグサイトで開催されました。開催期間中、総務省が主催し、電波産業会が事務局を務めるXGモバイル推進フォーラム（XGMF）が共催となり、XGMFミリ波普及推進アドホック（ミリ波AH）の企画により、ミリ波普及促進にむけた国際ワークショップ及び展示を実施しました。

1. 国際ワークショップの開催

開催最終日に「5G用ミリ波普及国際ワークショップ」を日英同時通訳により開催し、冒頭に総務省総合通信基盤局電波部長の萩原直彦氏から開会挨拶がありました。

続いて総務省新世代移動通信システム推進室長の増子喬紀氏、クアルコムサム・ギールゲス氏（オンライン）、エリクソンのクリストファー・プライス氏、ノキアのマイク・スマーズ氏（オンライン）、台湾財団法人資訊工業策進会のダニエル・リュウ氏及びNHKエンタープライズの福原哲哉氏の6名により、日本政府や各社のミリ波普及への取組や今後のミリ波利用の展望などについて講演がありました。

その後、ミリ波AH主査の中村武宏氏がモデレータを務め、パネリストにはミリ波AH副主査の城田雅一氏の他講演者5名を迎えパネルディスカッションを行いました。

国際ワークショップは約200名の聴講がありました。講演の様子は、6月10日（月）から6月24日（月）までオンデマンドにて配信しています。

2. 展示ブースでのプレゼンテーション及び実演等の開催

展示ブースでは大型ディスプレイとミニステージを設置し、「5G/ローカル5Gのミリ波普及推進」をテーマに、XGMF及び共同出展社（クアルコムジャパン、NTTドコモ、フジクラ、JR東海、KDDIスマートドローン、キーサイト・テクノロジー、村田製作所）の専門家により、ミリ波帯の優れたポテンシャルをプレゼンテーションや商用機を用いた実演等を通して紹介しました。

会期3日間で約700名の来訪者がありました。



国際ワークショップの様子



総務省
荻原氏



総務省
増子氏



クアルコム
ギールゲス氏



エリクソン
プライス氏



ノキア
スマースズ氏



台湾財団法人資訊工業策進会
リュウ氏



NHK エンタープライズ
福原氏



ミリ波 AH 主査
中村氏



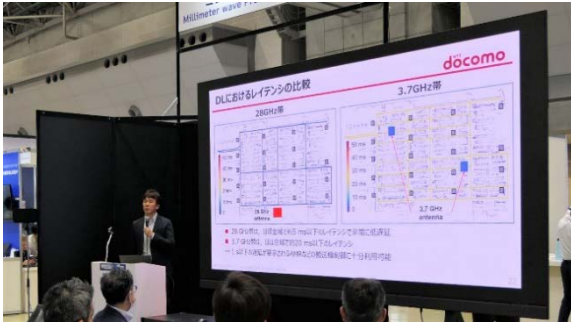
ミリ波 AH 副主査
城田氏



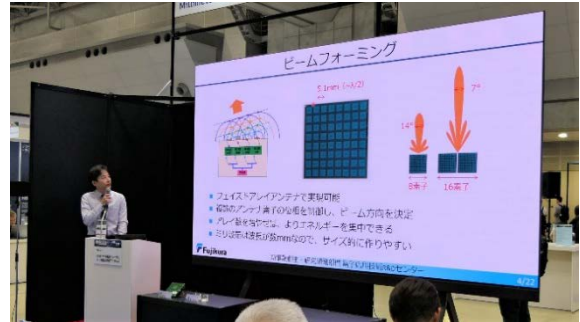
XGMF



クアルコムジャパン



NTT ドコモ



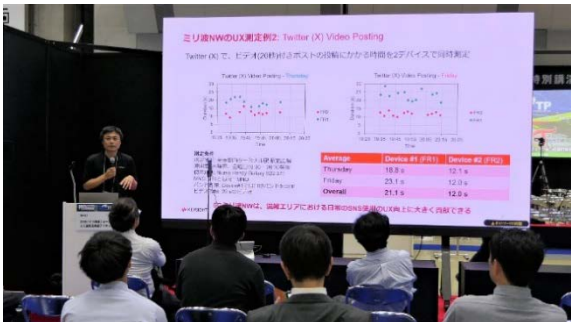
フジクラ



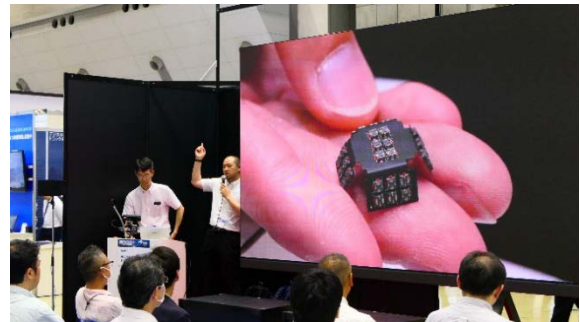
JR 東海



KDDI スマートドローン



キーサイト・テクノロジー



村田製作所

展示ブースの様子

APT WRC-27準備会合（APG-27） 第1回会合の概要報告

APT WRC-27 準備会合（APG-27: APT Conference Preparatory Group for WRC-27）は、2027年に開催予定の世界無線通信会議（WRC-27）に向けて、アジア・太平洋電気通信共同体（APT: Asia-Pacific Telecommunity）の加盟各国による共同提案作成を目的としています。

WRC-27に向けた本第1回会合は、向こう4年間の検討体制を定めることを主な目的として開催されました。初日の全体会合で、APG-27の議長に河合宣行氏（KDDI）が選出されました。

1. 会合の概要

日程 2024年6月3日（月）～6日（木）

場所 中国・上海（The Longemont Shanghai Hotel）

参加者*) 26のAPT加盟国及びその他団体等から672名が参加しました。日本からは総務省国際周波数政策室長 加藤義行氏を団長に84名、当会からは西岡理事、横山次長、加藤担当部長、佐藤（拓）主任研究員の4名が参加しました。

*) 登録者ベース、リモート参加含む



APG-27の様子

2. 主要結果

(1) APG 議長の任命

APG議長には日本の河合氏のみが立候補し、満場一致で河合氏が任命されました。副議長2名の席には、6か国から立候補がありました。会合期間中に関係国の代表団長らと交えた調整が行われましたが結論が出ず、次回会合までに継続調整されることになりました。

(2) 検討体制、WP 議長の任命

WRC-27のCPMレポートの構成に沿って5つのワーキングパーティー（WP）を設置することで合意しました。各WPの議長は立候補者を含め、上述の副議長と併せて調整され、次表のとおりになりました。日本からはWP2の共同議長に今田氏（KDDI）が任命されました。なおWP議長の正式決定は、副議長の調整を待つべきとの意見が出されたため、今会合では暫定議長の位置づけとされました。

WP	所掌 WRC-27 議題	暫定議長
WP1：固定衛星、 放送衛星業務	1.1, 1.2, 1.3, 1.4, 1.5, 1.6, 7	Ms. Cheng Fenhong（中国） Mr. Mrunmaya Kumar Pattanaik （インド）
WP2：固定、移動、 無線標定業務	1.7, 1.8, 1.9, 1.10	Mr. Satoshi Imata（日本） Mr. Bui Ha Long（ベトナム）
WP3：移動衛星業務	1.11, 1.12, 1.13, 1.14	Mr. Meiditomo Sutyarjoko（インドネシア） Dr. Dae-sub Oh（韓国）
WP4：科学業務	1.15, 1.16, 1.17, 1.18, 1.19	Dr. Wahyudi Hasbi（インドネシア）
WP5：一般課題、 新議題	2, 4, 8, 9, 10	Dr. Jae Woo Lim（韓国）

(3) 各議題の審議、DG 議長の任命

WRC-27 の各議題について、前述の 5 つの WP に分かれて審議が行われました。まず各議題の内容の確認や一部の国から入力された当該国の議題に対する考え方の紹介が行われ、次いで各議題の審議を担当するドラフティンググループ (DG) の体制が検討されました。

主要議題である議題 1.7 (IMT 周波数の追加特定)、議題 1.13 (移動衛星と IMT 端末の直接通信) 等の DG 議長職を巡り、それぞれ多数の立候補があつてこれらの議題の調整が着かなかつたため、次回会合まで調整を継続し、その完了を待って、次回会合で全 DG 議長の任命を確定させることとなりました。

(4) 作業計画

下記のとおり WRC-27 までに物理会合 (リモート参加可能) を全 5 回、開催する計画になりました。

第 2 回	2025 年 7・8 月	APT 暫定見解の作成に着手
第 3 回	2026 年 6・7 月	APT 暫定見解の改訂
第 4 回	2027 年 3 月	APT 暫定見解の改訂
第 5 回	2027 年 7・8 月	APT 共同提案の草案の作成

3. 次回会合のスケジュール

次回 APG-27 第 2 回会合は、2025 年 7・8 月に開催予定です。(開催場所、日程は未定)

XGモバイル推進フォーラム設立総会を開催

「XG モバイル推進フォーラム」(英語名称: XG Mobile Promotion Forum、略称: XGMF) は、6 月 7 日 (金) にオンラインにて設立総会を開催、258 名の参加をいただきました。

人材の集中化と国際窓口の一本化を考慮し、2024 年 4 月 1 日に 5G モバイル推進フォーラム (5GMF) と Beyond 5G 推進コンソーシアム (B5GPC) を統合して、新たに「XG モバイル推進フォーラム」を設立し、設立総会に向けて準備検討会を立ち上げ、組織体制や規約などについて議論を行ってきました。

本設立総会では ARIB 西岡理事が司会を務め、開会後まず総務省総合通信基盤局長の今川拓郎氏より来賓のご挨拶をいただきました。今川局長からは、XGMF に対して「熱意を目に見える成果につなげていける推進体制に期待する」とのお言葉をいただきました。



総務省 今川氏



ARIB 西岡氏

続いて、設立総会までの規約などの審議プロセス等を説明後、東京大学教授の森川博之氏と同じく東京大学教授の中尾彰宏氏を XGMF の共同代表として提案し、了承いただきました。



東京大学 森川氏



東京大学 中尾氏

お二人の共同代表からご挨拶をいただき、森川代表からは、大事なポイントとして XGMF が会員企業の皆様に資すること、そのためにプロジェクトを中心とし会員企業の皆様が XGMF を活用いただきたいこと、代表自身も事務局とともにプロジェクトを支援することとお話があり、中尾代表からは社会を支えるライフラインとしてのモバイルインフラの重要性、XGMF 代表として自らも実質的活動を行うこと、先進的なアプリケーションとユースケースの拡大の重要性についてお話がありました。

両共同代表の挨拶のあと、準備室より XGMF の概要として、目的・活動方針、組織体制、規約、事業計画、及び収支計画について説明し、了承いただきました。

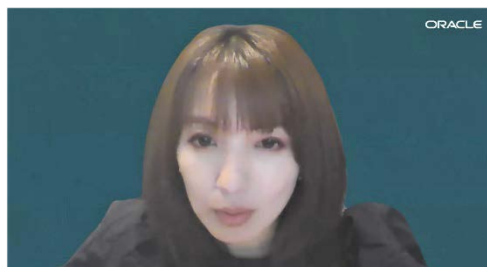
その後、3名の方から「XGMF プロジェクト活動への期待」としてご発表いただきました。ソフトバンク（株）テクノロジーユニット統括モバイル&ネットワーク本部ネットワークサービス統括部長の佐藤智昭氏からは、日本の課題に対し正しい課題認識をし、正しい技術で課題解決（社会実装）を行える場としての XGMF への期待を、日本電気（株）テレコムサービスビジネスユニット次世代ネットワーク・DX 戦略統括部長の木賀勇介氏からは、XGMF を通じた共創、より良い社会の実現への思いを、また（株）incri 代表取締役社長の鬼澤美穂氏からは、多様な産業と連携した新たな価値創りへのチャレンジ宣言をそれぞれご発表いただきました。最後に司会の西岡氏より再度 XGMF への正会員登録のお願いをして、設立総会を閉会いたしました。



ソフトバンク 佐藤氏



日本電気 木賀氏



incri 鬼澤氏

第318回業務委員会を開催

第318回業務委員会を開催しました。

1. 日 時： 2024年6月12日（水）15時30分～16時40分
2. 場所・形態： 当会第2、3会議室（Web会議併用）
3. 議 題：
 - (1) 第14回定時総会及び第43回理事会の開催について
 - (2) 「周波数資源開発シンポジウム2024」の開催について
 - (3) ITU-R WP5A 第31回会合におけるITS関係の概要報告
 - (4) ミリ波普及推進ワークショップ 日本の産業技術最前線 Vol.6 開催報告について
 - (5) 各社からのトピックス
 - (6) その他

ARIB 内会合（6月17日～6月21日）予定

- 6月18日（火）：第46回調査統計小委員会 Web会議併用
6月19日（水）：第75回無線LANシステム開発部会 Web会議併用
6月20日（木）：デジタル放送システム開発部会 高度化放送導入方式検討TG Web会議併用
6月21日（金）：スタジオ設備開発部会 次世代音響スタジオ規格TG Web会議併用

国際会合（6月17日～6月21日）予定

参加を予定している会合はありません。

総務省などからのお知らせ

電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集 —5G中継局等の導入及び4.9GHz帯における 5Gの導入等に向けた制度整備—

【令和6年6月11日発表】

総務省は、電波法施行規則（昭和25年電波監理委員会規則第14号）等の一部を改正する省令案等について、令和6年6月12日（水）から同年7月11日（木）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和6年6月11日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp